

氏名 長堀 智香子	
所属と職位	医療保健学部看護学科 准教授
主な資格と学位	[資格]保健師, 助産師, 看護師, 介護支援専門員, 認定心理士 [学位]博士(保健科学)(北海道大学大学院保健科学院)
プロフィール	[職歴]旭川赤十字病院, 砂川市立病院, 国立札幌病院, JICA 個別専門家としてベナン国保健省家族保健局配属など [教育]沖縄県立看護大学を経て 2018 年 10 月より現職
研究分野, 研究テーマ	公衆衛生学:アフリカ 子ども 栄養不良 衛生行動
主な所属学会・協会	日本国際小児保健学会
主な担当科目	公衆衛生看護対象論, 公衆衛生看護活動論 I ~ IV, 公衆衛生看護学研究セミナー, 公衆衛生看護学実習 I・II, 家族看護論
主な論文・著書	<ul style="list-style-type: none"> ・小林由美子,長堀智香子(2022).開発途上国における国際協力の経験を活かす看護教育についての一考察 ～モロッコおよびベナンにおける 5S-KAIZEN-TQM の取り組みより～, 医療保健学研究, 13, in press ・長堀智香子,福田久子,岡嶋妙子,埜恵子,渡部洋子(2021).コロナ禍における看護学生の国家試験対策学習支援ニーズと課題, 医療保健学研究, 12, 21-29. ・長堀智香子 他(2020). ベナンの早産児の栄養状態に影響する要因, JICHA ジャーナル,7(1),1-9. ・Nagahori C, Kinjo Y, Vodounon AJ, et.al. (2018). Possible effect of maternal safe food preparation behavior on child malnutrition in Benin, Africa, Pediatrics International. DOI:10.1111/ped.13656 ・Nagahori C, Kinjo Y, Tchuani JP, Yamauchi (2017). Malnutrition among Vaccinated Children Aged 0-5 Years in Batouri, Republic of Cameroon - Convenience samples from five health centers and two villages in the health district of Batouri -, Journal of General and Family Medicine, J Gen Fam Med. DOI: 10.1002/jgf2.104 ・Nagahori C, Tchuani JP, Yamauchi T (2015). Factors associated with nutritional status in children aged 5-24 months in Cameroon, Nursing and Health Sciences, 17(2); 229-235. <p>【外部資金獲得状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2015-2018 年度 科学研究費助成事業 基盤研究(C)(研究代表者) ・2014 年度 公益信託 宇流麻学術研究助成基金(研究代表者) ・2012 年度 公益財団法人ユニベール財団 研究助成金(研究代表者)
主な社会活動	
e-mail	c-nagahori@tius.ac.jp